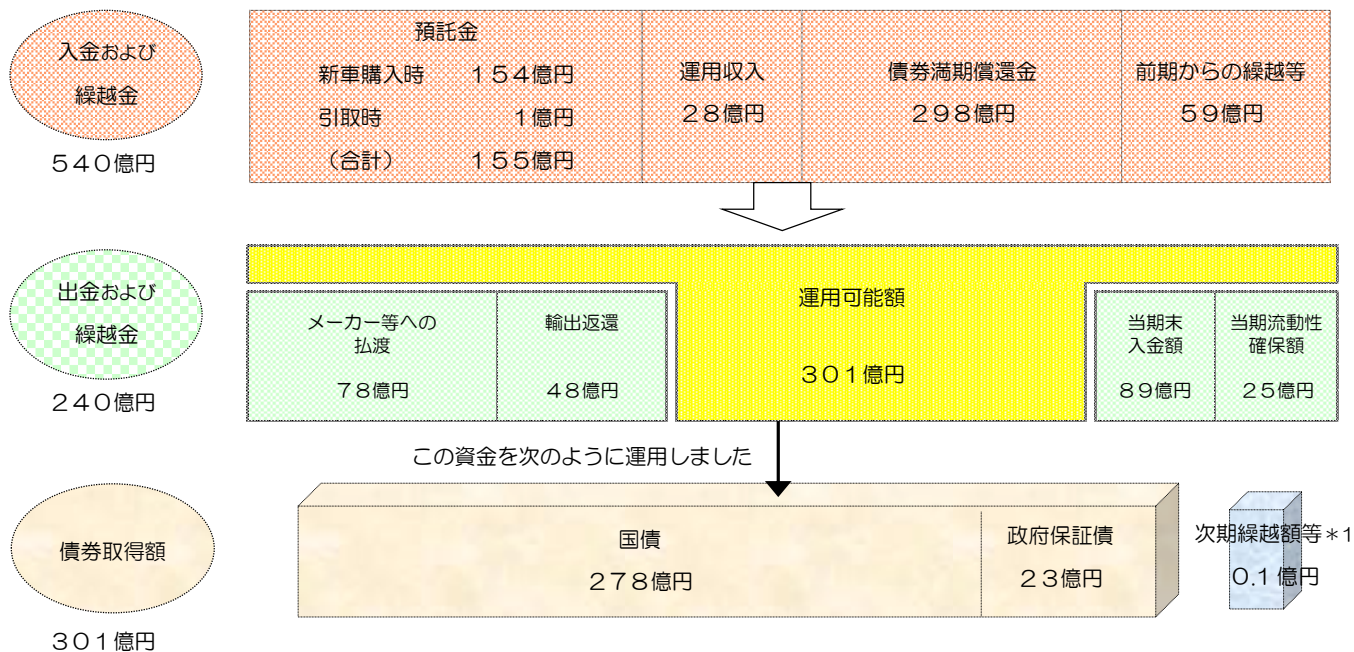


**平成26年度第4四半期（平成27年1月～平成27年3月）  
再資源化預託金等の運用の実績**

■平成26年度第4四半期（平成27年1月から平成27年3月末まで）に資金管理法人の口座に入金となった預託金額は155億円でした。これに前期からの繰越金59億円（前期末入金34億円、流動性確保額25億円）、運用収入28億円及び債券満期償還金298億円を加えた540億円から、メーカー等へ払渡した金額78億円、輸出返還の金額48億円、当期末の入金89億円及び当期流動性確保額25億円の合計240億円を差引いた301億円が運用可能な金額でした。この資金にて、国債278億円、政府保証債23億円の合計301億円の債券を取得しました。



■第4四半期に取得した債券の実績最終利回りは、評価指標利回りを0.02ポイント上回りました。

実績最終利回り(A)*2	評価指標利回り(B)*3	(A) - (B)
0.25%	0.23%	0.02

- \*1 債券の運用を次期に繰越した額及び支払経過利息の合計額。支払経過利息とは、債券を購入する際に売手に支払った前回利払日翌日から購入の受渡日までの日数分の利息相当額のこと。
- \*2 当期に取得した債券の加重平均利回り
- \*3 当期における市場での日々の10年利付国債の2年から10年までの各年限の最終利回りを、当期における各年限の債券の取得比率実績により加重平均したもの。

※ 四捨五入の関係で合計数値が合わない場合があります。

※ 詳細は「資金管理業務諮問委員会の報告 第62回（平成27年6月5日開催）資料4-1」をご参照ください。

以上